

## 平成26年箱根町行財政改革有識者会議委員委嘱式 及び第1回会議 会議概要

日 時	平成26年10月6日（月曜日）15:30～16:45
場 所	箱根町役場分庁舎4階 第5会議室
出席者	【箱根町行財政改革有識者会議】 田中啓座長、勝俣伸委員、佐々井力二郎委員、 田代恭子委員、根布眞美子委員 （欠席：杉山隆寛委員） 【箱根町】 勝俣企画観光部長、栢沼企画課長、鈴木財務課長、 吉田財務課副課長、村山企画課副課長、鈴木 （欠席：勝俣副町長兼総務部長事務取扱）

### 1 会議の概要

- (1) 委員委嘱式
- (2) 町長あいさつ
- (3) 開会
- (4) 議題
  - ア 箱根町行財政改革有識者会議について
  - イ 行財政改革の基本理念等について
  - ウ（仮称）箱根町行財政改革アクションプランの策定スケジュールについて
  - エ その他
- (5) 閉会

### 2 議事の概要

- (1) 箱根町行財政改革有識者会議について  
事務局から資料1に基づき説明を行ったもの。  
【主な質疑等】  
○資料にある「有識者会議の検討内容（案）」は、あくまでもイメージということで、このとおり会議が進行するかどうかは、今後の検討次第という理解でいいか。  
⇒会議の開催時期と議題は現時点での予定であり、検討状況に応じて変わるものとしている。
- (2) 行財政改革の基本理念等について  
事務局から資料2に基づき説明を行ったもの。  
【主な質疑等】  
○行財政改革の推進体制について、町内部と有識者会議の連携のイメージはどうなっているのか。有識者会議が推進本部と直接議論する機会はあるのか。  
⇒有識者会議の意見を踏まえつつ、幹事会で議論し、推進本部に上げていく流れを想定している。なお、資料の

推進体制イメージ図については、一部わかりづらい点があるため、修正する。また、有識者会議と推進本部との連携については、アクションプランがある程度の形になってきた段階で、意見交換を行う機会を設けるように調整する。

○このアクションプランは、第6次総合計画とどのように関連してくるのか。

⇒第6次総合計画のスタート年は平成29年度からとなるが、アクションプランのスタート年は平成27年度からであることから、第6次総合計画の具体の取組内容は、アクションプランを踏まえて、作り上げていくものと想定している。

(3) (仮称) 箱根町行財政改革アクションプランの策定スケジュールについて

事務局から資料3に基づき説明を行ったもの。

【主な質疑等】

○この有識者会議は、有識者の立場から、いろいろな議論を交わすが、町民の代表ではないため、計画策定段階において町民説明会を開催するなど、別に町民から意見をもらうプロセスが必要と思われる。

⇒計画策定段階における町民との関わり方については、今後検討する。

○次回の有識者会議の検討内容については、基本方針案の作成、取組みの方向性の検討となっているが、第1回目より詳細の資料が出てくるという理解でいいか。

⇒そのとおりである。

⇒次回は少なくとももう一度、基本理念等について議論できるため、今日の会議の結果を踏まえて、改めて次回に意見等をいただきたい。

(4) その他

ア 会議の公開等について。

【主な質疑等】

○会議の議事録、会議資料については、原則公開であると思われるが、会議の公開（傍聴）については、どのように考えているか。

⇒委員の率直な発言が抑制される可能性もあるため、公開することには善し悪しがある。

⇒当面は、議事録等の資料は公開、会議自体の傍聴は、原則認めないこととする。ただし、町民との対話の機会設けるということであれば、それでバランスはとれると思う。また、会議の公開等については、次回会議までに要綱にその旨の規定を盛り込んでいただきたい。